

医師をめざす あなたに

特集

医学生生活を知らう

なにわの医療道場
「主治医とは」

高校生・受験生の
みなさんへ
「未来の医師を応援」

いがくせいだより
けんしゅうエッセー

私たちは
おおさか民医連
Osaka Min-iren



大阪民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。2018年、連合会設立65周年を迎えました。現在、4つの病院、47の診療所、5つの歯科診療所、20の訪問看護ステーション、34の保険薬局、2つの老健施設、薬剤・診療材料センター、1つの看護専門学校、検査センター、在宅看護支援センターそして社会医学研究所が、大阪民医連に加盟しています（2018年2月現在）。病院・診療所での実習を、随時受け入れています。

※医学生センターは、阿倍野医学生センター（市大近辺）、枚方医学生センター（関西医科大学近辺）、狭山医学生センター（近大近辺）の3つです。

奨学金
制度

大阪民医連では、いつでも、どこでも、だれもが安心してよい医療を提供できる医療機関を目指しています。私たちの医療活動に共感し、ともに働く意思のある方を対象に奨学金を貸与しています。

●対象学年と奨学金（月額）

Aコース	1~2年生 50,000円	3~4年生 60,000円	5~6年生 70,000円
Bコース	全学年 100,000円		

他の奨学金と併用できます。詳しくはお問い合わせください

大阪民医連の病院紹介（詳細は各病院のHPをご覧ください）

臨床研修
指定病院



耳原総合病院（病床数 386床）

- 大阪府堺市堺区協和町4丁465 TEL.072-241-0501代
- 南海高野線堺駅よりバス10分

臨床研修
指定病院



西淀病院（病床数 218床）

- 大阪市西淀川区野里3-5-22 TEL.06-6472-1141
- JR東西線御幣島駅徒歩5分



東大阪生協病院（病床数 99床）

- 東大阪市長瀬町1-7-7 TEL.06-6727-3131
- 近鉄大阪線長瀬駅徒歩3分



コープおおさか病院（病床数 166床）

- 大阪市鶴見区鶴見3丁目6-22 TEL.06-6914-1100
- 地下鉄長堀鶴見緑地線今福鶴見駅徒歩4分



私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指す組織です。戦後、医療に恵まれない人々と医療従事者が手をたずさえて各地で民主診療所が作られました。そして、1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を立ち上げました。

それから60年余り、なによりも地域の人たちの思いを大切に、地域に求められる医療を行ってきました。

最も困難な人たちの立場に立って、寄り添う。

設立以来一貫して、無差別・平等の理念を掲げる私たちの病院は、差額ベッド代を(※1)頂いていません。また、無料低額診療にも(※2)取り組んでいます。これは、「お金のあなして医療に差別があつてはならない」という私たちの考えによるものです。

※1…医療保険外の実費負担費用。病院によって金額は異なる ※2…低所得者などに無料または低額な料金で行う診療

民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一、人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 一、地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一、学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一、科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一、国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一、人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日
全日本民主医療機関連合会

民医連の組織現勢

全日本民医連加盟事業所数	(2019.1現在)
病院	142
有床診療所	14
無床診療所	480
歯科	82
訪問看護ステーション	247
保険薬局	352
薬剤・診療材料センター	34
看護・介護学校	8
検査センター	2
老人保健施設	52
在宅介護支援センター	24
特別養護老人ホーム	37
鍼灸所	3
研究所	2
ヘルパーステーション	55
グループホーム	23
在宅介護福祉関係施設	213
ケアハウス	11
その他	13
合計	1,794

主な医療団体との比較

職員数		1日平均の入院患者数	
民医連	82,330 (2017.10.1)	民医連	23,068 (2017年度)
日赤	58,349 (2017.4.14)	日赤	29,000 (2017年度)
厚生連	54,418 (2018.3)	厚生連	26,673 (2016年度)
済生会	60,000 (2018.3)	済生会	18,273 (2016年度)
1日平均の外来患者数		病院数	
民医連	68,696 (2017年度)	民医連	142 (2017.12)
日赤	67,000 (2017年度)	日赤	92 (2017.3)
厚生連	47,287 (2016年度)	厚生連	107 (2018.3)
済生会	27,780 (2016年度)	済生会	80 (2018.3)
訪問看護ステーション数		病床総数	
民医連	247 (2019.1)	民医連	24,109 (2017年度)
日赤	46 (2016.1)	日赤	36,317 (2018.3)
厚生連	100 (2018.3)	厚生連	33,794 (2018.3)
済生会	57 (2018.3)	済生会	22,227 (2018.3)
診療所数		(調査日)	
民医連	494 (歯科除く)		
日赤	5		
厚生連	64 (2018.3)		
済生会	17 (2018.3)		

医学学生生活を

特集

を知らう

Know it
Medical student
Lifestyle

皆さんの想像する医学学生生活はどんなものでしょうか。また学年ごとにどんなイベントがあるでしょうか。今回は実際の医学学生・研修医の声を参考に、医学学生生活のイメージを膨らませてみましょう。また医学学生の方は自分自身の医学学生生活との違いや共感をぜひ感じてください。前半2ページは1年生から4年生までを大阪市立大学4年生の藤井厚一郎君が紹介します。後半2ページは5、6年生を西淀病院研修医1年目の中村悠理先生が紹介します。では、あなたらしい医学学生生活に期待を胸に膨らませてページをめくってみてください。

医学生生活を 知ろう

KOICHIRO FUJII

大阪市立大学医学部医学科
4年生
藤井 厚一郎



PROFILE

東大阪市出身
清風高等学校卒業 駿台大阪校で一浪
最近読んだマンガ：フラジャイル
好きなみそ汁の具：ねぎ
大学近くのおすすめの店は、阿倍野ルシアスにある「スタンド富」です。お魚がとっても美味しい！

メディウイング読者の皆様こんにちは。大阪市立大学4年生の藤井厚一郎です。今回は医学生ライフを紹介いたします。自分の医学生ライフを振り返ってみると、つらかった出来事もなぜか美化されています（笑）。

大学生というのは良い身分で、何を勉強しても文句を言われません。医学部生だから医学しか勉強してはいけないということではなく、好きなことを勉強しています。僕は子ども分野の事を勉強しています。投資の勉強をしている人も、統計学の勉強をしている人も、ドイツ語の勉強をしている人もいます。化粧品検定を取った友人もいます。麻雀やパチンコの勉強をたくさんしている人もいます（笑）。

自由気ままに医学生ライフを謳歌してやりましょう！

1年

なんでもやってみる1年生

大学生は自由なもの。いろんな選択肢をもっています。たくさん情報を仕入れて、面白そうなものからやってみよう！僕も毎日いろんなことをしていました。塾講師をしたり国際協力したり学習支援したり柔道したり……1日24時間じゃたりないよ！

好きなことを勉強する

大学1年生は好きな授業を受けられます。2年生からは医学の勉強がメインになってしまいうので今のうちに好きなことを勉強しよう！僕は韓国語や倫理学を勉強しました。留学生に韓国語を話して通じたときは嬉しかったなあ。倫理学では人工妊娠中絶について深く考えました。

2年

充実した2年生

大学生活にも慣れ、後輩もできて、とっても楽しいのが2年生。友達と旅行したり、はじめてお酒を飲んだり、恋人ができたりできなかったり……（笑）

4年

勉強と両立する4年生

試験勉強に追われる生活にも慣れて、勉強と自分のやりたい事を両立するのが4年生。僕は保育士の資格を取得しました。子ども分野を幅広く勉強したいと思ったのがきっかけです。学んだことを活かして親子向けイベントの企画もしました。

医師に近づく

循環器や呼吸器、消化器など臓器別に検査や治療を学びます。法医学では医師として働くために知っておくべき制度を学びます。採決実習では友だちとお互いに針を刺しあいます（笑）
全国統一の試験（CBTとOSCE）を受けて合格するとStudentDoctorになることができます！

将来のこと

自由気ままな医学部ライフといえど、僕ももう23歳です。さすがに将来のことも考えます。最後に将来のことを少しだけ。僕は小児科に進みたいです。子どもや家族についてよくわかっていて、優しく気の利いた診療ができる小児科医を思い描いています。
現実味をおびてくるのは職業のことだけではありません。結婚などのライフイベントについても考えます。いつか家庭をもつて子どもを授かったら、育児休暇をとろうと思えます。仕事も私生活も、笑ったり泣いたりしながら、幸せな人生をおくりたいな一っと思っていますよね、やっばり。

3年

とにかく忙しい3年生

医学の勉強もいよいよ本格化。病理学、薬理学、細菌学、公衆衛生学……あまりの量に心が折れそうになることもしばしば。サークルや部活動でも組織運営をする立場になり、頭を悩ませることも。苦しいときに支え合った仲間は一生の友だちになります！

人体にふれる

解剖学や生理学を学び、人体の不思議にせまります。あなたも人体の複雑精緻なシステムにきっと魅了されるでしょう。解剖実習ではご献体を解剖させていただきました。また早期臨床実習では診察や手術を見学します。

めっちゃ忙しい3年生

閑話休題…小児科ボランティア

僕の話を少しだけ。3年生の僕は小児科ボランティアサークルで活動していました。大学の病院の小児科病棟で子どもたちと遊んだり、季節のイベントを企画したり。子どもたちと過ごす時間はとても早く感じました。





西淀病院
中村 悠理

PROFILE

石川県出身
金沢泉丘高校 金沢大学出身
2019年4月から西淀病院で
初期研修中。

医学部に入学して1年生の一般教養から医学の専門分野、くわえて自分の興味のあることをなんでも吸収した4年間を経て、医学部高学年となった医学生生活の5年生から卒業までの2年間はどのように変化するのでしょいか。
医師としてのスタートを切るまでに、医学生から成長する過程を中村悠理先生の紹介をもとに覗いてみましょう。

5年

臨床実習スタート！

医学部生活も終盤、5年生になると臨床実習が始まります。臨床実習では1年をかけていろいろな診療科を回ります。この実習を通して、進みたい診療科を少しずつ固めていきます。中には大病院以外の病院で実習する期間もあります。夏ごろからは将来働く病院を決めるための病院見学が盛んになってきます。自分がどのような働き方をしたいか、どんな人の役に立ちたいかを見つめなおすきっかけにもなります。

仲間と国家試験に立ち向かう

6年生が近づくと実習班の仲が深まり、交友関係にも大きな変化が生まれます。この頃にはあと1年の勉強を共にする勉強仲間を集めます。自分ひとりで勉強をするのではなく、周りの友達と進捗を確認しあいながら国家試験に向かっていきます。

6年

より深い学びに突入

6年生では興味のある診療科を選択してさらに学びを深められるような実習形態になります。早い人ではこの時点で将来の選択を終え、診療科の医局員となる道を選ぶ人もいます。夏には就職採用試験や面接が行われます。部活動をしているのであれば、この時期に最後の大会があることが多いです。そして夏には多くの人が初めての全国模試を受けます。その結果を受け止め、以降の勉強計画を立てていくこととなります。

余談ですが……

私の大学では、秋に公衆衛生学などの短期集中講義がありました。久しぶりの座学でお尻は大ダメージを受けましたが、いざ来る卒業試験、国家試験でも座布団は使えません。ここからお尻も鍛え直します。

大学により難易度や回数・時期は様々ですが、卒業試験が行われます。卒業試験には筆記試験と実習試験があります。筆記試験は国家試験に合わせたマーク式が多いようです。実習試験では模擬患者さんに問診を取り、その訴えから疑わしい疾患を制限時間内に考えます。医師になるためには医学部で6年間学び、学位を修める必要がありますから、卒業試験に受からないことには国家試験も受けられません。

卒業

ついにきました医師国家試験

無事卒業が決まると、あとは国家試験合格に向けて朝から晩まで勉強を重ねるのみです。秋、冬にも全国模試がいくつかあります。そして6年間の集大成が医師国家試験です。2日間で数百問の問題を解きます。かなり疲れますが、その分打ち上げで飲むお酒は大層おいしかったです。国家試験を終えたあとは楽しい卒業旅行が待っています。

さて、医学の道を志した後に待っている6年間は短いようでとても長いです。医学の勉強はもちろん、部活動やサークル活動、バイトや趣味や医学以外の勉強など、なんでもできます。他の学部の友達に「いつも試験前だね」と言われながらも、自分の望む姿になるために研鑽する期間はきっと楽しいものになると思います。ENJOY！



主治医とは

はじめまして。私は、新専門医制度の総合研修プログラムを選択して、西淀病院で研修をうけています。現在は医師3年目ですが、今回は2年目に経験した症例を通じて主治医になることについて考えてみたいと思います。90代女性Aさん。朝食後に、食物残渣を5回嘔吐し、水様下痢も伴っていることから心配した家族からの救急招請して当院へ救急搬送となりました。

普段は長女と2人暮らしですが、長女は自身の目の手術のため、10日間入院予定とのことでした。

この患者さんに対してどのように治療を紹介していくか、みなさんならどう考えますか。まずこれだけでは、患者さんがどんな人かわかりません。どんな病気を持っている人で、今の医学的な診断は何であるか突き止めなければいけません。

この患者さんはノロウイルス検査で陽性と判明しており、現在アルツハイマー型認知症で内服もされている方でした。「なーんだ、じゃあ

絶食補液で徐々に食事再開して経過をみたらいいのでは？」と思った方も多いと思います。私もそう思っていました。

しかし、私は将来家庭医を目指しています。家庭医のフィルターを通すとどんなことがこの患者さんの問題として挙がってくるか考えてみようと思いました。

よくよく話を聞いてみると、患者さんは、単なるノロウイルスを発症して来ているおばあちゃんではありませんでした。認知症もあり、ノロウイルスのしんどさからせん妄を起こしており、現状を把握することも難しいのですが、家に早く帰りたいという思いを持っていました。

しかし、キーパーソンの長女が入院中のため家に帰ることはできません。

このおばあちゃんは見当識障害があり、毎朝「今日は退院日だ」と訴えられていました。

それがおばあちゃんの望みだったのかわかりませんが、よほど家に帰りたいだったのでしょう。

おばあちゃんから話を聞くと、こんな年になって何もできず娘に迷惑をかけるだけであると自分の不甲斐なさを吐露されたり、昔お世話に



研修中はさまざまな困難に直面している患者さんに出会います。でも、その中でもがきながら自分の主治医としての立場を築いていくことは、なにもものにも代えがたい達成感や喜びがあります。

みなさんも、ぜひ病院見学や実習に来ていただき、達成感や喜びを感じられる医師研修に触れてみませんか。

安がっているなど、社会…生活保護・身寄りなしなど、患者を多角的にとらえ、病める人間として扱う方法)で、この方の問題を整理してみると、生物学的側面では、#ノロウイルス腸炎#アルツハイマー型認知症#せん妄が挙げられ、心理学的側面では、#不甲斐なさ#転院希望#自宅へ帰りたいという希望、また社会的側面では、#夫が他界#キーパーソン(長女)不在#介護力不足による社会的入院が挙げられました。

さつきより患者さんの背景が見えるようになったと思いませんか。

私は、この方法で頭の中を整理し、認知症に対するアプローチを行うことにしました。アプローチ方法は、1回の訪室で30分は話をする時間をとり、傾聴し、できるだけ他のスタッフにも声掛けを頻繁に行ってもらい居心地をよくする努力をすることでした。すると、日に日にB病院の話は減っていき、訪室した際は笑顔で話をしたり、私に抱き着いたりしてもらえるようになりました。

ここでようやく私はこの患者さんの主治医になれた気がしました。患者さんを複合的な視点からみて、自らをもって心理的な部分にアプローチできる、それが民医連の医師研修です。



坂部 千恵
Sakabe Chie
(向陽台高等学校出身)

西淀病院 専攻医
PROFILE: 2017年に近畿大学を卒業。西淀病院で初期研修を修了後、現在はOCGFP(大阪家庭医療・総合診療センター)で後期研修中

なにわの医療道場「こんなコト聞きたい」大募集!



なにわの医療道場では、テーマを変えて医師を目指す方たちへメッセージを掲載しています。技術的なことだけでなく、「医師にとっての志」「社会の中での医師の役割」など、テーマは多数。取り上げてほしいテーマなどございましたら大阪民医連までご連絡ください。

大阪民主医療機関連合会(大阪民医連)
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階
TEL: 06-6268-3970 FAX: 06-6268-3977
E-mail: igakusei@oskmin.com



“医師像をもち続けること”

夢をあきらめないあなたへ 先輩からの応援メッセージ!!

みなさんこんにちは。大阪市立大学医学部医学科一回生の山田紘河です。これから、私が医学部に入るに至った経緯と、学生の方々に伝えたいことをお話しします。

私が医師になりたいと思い始めたのは高校一年が終わる頃でした。親戚など、自分の周りに医師の方がいたわけではありませんでした。人の命を直接救うことができる医師に漠然と憧れていました。高校二年生になって医療の現場を直接見てみたいと思い、民医連の方々が企画してくださった医師体験に参加させていただきました。この体験を通して、自分の中の理想の医師像が具体的なものになりました。他にも、面接の練習会に参加させていただいたり、民医連さんには様々な形でお世話になりました。医師という特殊な仕事について知るためにも、医学部を目指す学生の方々にはこういった企画に是非参加しに行ってください。

医学部に入るためには、質のいい勉強をたくさんしなければなりません。毎日、自己分析をし、何故間違えるのか、どうすればミスが減るのかなどを研究し続けるのが大切です。たとえ心が折れそうになっても、進み続ける必要があります。高校二年生の頃、私は小鷹昌明医師の「医者になってどうする!」という本を読んだのですが、その本には医師の葛藤や過酷な仕事について痛々しく書かれていました。もちろんですが、医師の仕事は辛いこともたくさんあります。なぜ、医師になるのに勉強が必要かと言うと、強靭なメンタルが備わっていないと医師としてやっていけないからだと私は思います。受験生の方々は、辛いことがたくさんあると思いますが、それを乗り越える力が医師には必要です。医師になりたいという強い思いを胸に、前へ突き進んでください!!



大阪市立大学
医学部医学科1回生
山田紘河 (三国丘高校出身)
KOUGA YAMADA

申し込み
方法

医師体験



イベント



または

医学生ドットコム 検索

<http://www.oskmin-igakusei.com/>

医学部をめざす

高校生・受験生のみなさんへ
未来の医師を応援



医師体験

日曜・祝日などを除く診療を行っている日であれば、いつでも受け入れを行っています(土曜日は要相談、年末年始は診療を行っていないため受け入れ不可)。日本各地にある民医連加盟の病院や診療所で医師体験を実施しています。お近くの事業所をご紹介しますのでお気軽にご相談ください。医師体験では医師との懇談や診察見学、病院・診療所の検査機器などの見学やオペ室見学、時にはカンファレンスに参加したり、訪問診療で患者さんのお家に伺ったり、あまり見ることのない医師の働き方を知ることができます。また、介護施設などの福祉施設見学もできますので、事前に興味のあることを教えてください。

医学生と
しゃべり場

6月と10月に開催しています。様々な大学の医学生に受験時の悩みや勉強の仕方、予備校の選び方等ざっくばらんに話することができます。時には保護者の方の悩みにもこたえてもらうことも。医師の講演会もありますので医学生と一緒に学べる企画です。しゃべり場に協力してくれる医学生ボランティアも募集中!



医学部受験には避けて通れない、医療倫理の分野から「安楽死」や「セクシャルマイノリティ」などをテーマに学習と交流を行っています。教材から、「患者の立場ならどう思いますか?」「家族の立場なら?」「お医者さんの立場なら?」と、様々な立場での視点でディスカッションをします。自分の意見をしっかりと伝え、相手の意見も尊重し、医師と一緒に、多様な意見があることを学びます。医師や医学生との交流もしっかりできます。

医療・倫理
セミナー



手技
レクチャー



医師体験ではなかなか体験できないプログラムを特化した企画です。BLS(一次救命処置)体験、縫合キットを使った縫合体験や腕の模型を使った採血など時々で内容は変わりますが医師になった気分を先取りしてモチベーションアップ!! 医師との交流もできます。

内視鏡体験

模擬面談



推薦入試とセンター試験後の時期に開催。「面接とは?」のレクチャーの後、医師と管理職のブローの面接官を前に面接を行います。志望大学の過去の面接内容を質問項目にあげ、面接後はフィードバックを行います。交流会では参加者や医師との交流も行います。

その他、合格おめでとう会 & 入学前実習や
さまざまなボランティア活動もやっています!!

耳原総合病院 神山雅喜

(近畿大学附属高校出身)

MASAKI
KAMIYAMA

みなさんこんにちは。耳原総合病院初期研修医1年目の神山といいます。

四月から研修が始まり、憧れていた医師としての生活を毎日楽しむと同時に、診療の中で頭を悩まされることも多いです。悪戦苦闘する毎日で精神的につらくなることもありますが、そんな中で心の支えとなるのはやはり患者さんからの感謝の言葉です。ここで僕が印象に残っている症例を2つ紹介したいと思います。

まず1つ目の症例は救急外来で僕がはじめて診断し、入院となった症例です。80代の女性の方で突然発症の腹痛・嘔吐を主訴に来院されました。問診と身体所見をとった後、腹部CTを施行し、その結果、腸重積とそれに伴うイレウスと診断、入院しました。高齢発症の腸重積は悪性腫瘍が原因であることが多く、救急外来ですがきちんと病状説明する必要があります。不確定な要素が多い中、どこまで話せばいいか悩みながらも、たどたどしく病状説明を行いました。ただ、僕の一言一句を真剣な眼差しで聞いている患者さんとそのご家族さんの姿を見て、改めて医師という仕事の責任の重さを痛感しました。一通り病状説明が済んだ後、患者さんから「私はいつ死んでもいいと思ってる。子供たちをしつかりと育てあげて孫も抱かせてもらったから後悔

はない。あとはなるべく子供たちになるべく迷惑かけないように死にたい。」と言われ、なんと返せばいいか焦りましたが、続けて「ただね、今年に夫の3回忌があるからそれほきちんと見届けたい。夫にはいままでの人生、散々お世話になったからきちんとお礼をしたい。だから先生に診てもらってよかった。ありがとございます。」と言っていた。ありがとうございます。」と書いていただきました。この方は入院後、手術が行われ、無事成功しました。大腸に腫瘍はありましたが悪性ではなく良性であったため旦那さんの三回忌は滞りなく終えることができたと思います。

2つ目の症例も同じく僕が救急外来で経験した症例です。80代の男性で1年半程前に肺がんと診断され手術の予定となっていました。が治療を拒否され、その後の経過を追えていない方でした。主訴は呼吸苦でベッドから身動きができないほどでした。検査の結果、ひどく肺がんが進行しており、右肺のほとんどに水がたまっていました。本人さんと同伴していた奥さんに状態がよくないことを説明したところ、本人さんからは「もういつ死んでもいい。できれば安楽死させてほしい。」と嘆願されました。なんとか説得し、入院してもらい緩和ケアにつなげることを承諾していただきました。

ぼくはここで一安心していたのですが、待合室で奥さんがひどく泣いているところを見看護師さんが発見しました。「もしあのときそのま

ま手術していればもっと長生きできたのではないかと。私がおつと説得していれば、もっと早く病院に連れてきていければこんなことにならなかったのではないかと号泣されていたようです。ぼくは病状を説明して、なんとか入院してもらおうというところから必死になりすぎていて奥さんのケアまで配慮できずひどく傷つけてしまいました。

この2つの症例を通じて、患者さんによって思いは様々なこと、また、患者さんだけでなくご家族さんも同時にケアすることの重要さを痛感しました。人に寄り添うということは口では簡単にいうことができますが実際に言うことはすこく難しいことだと思えます。しかし、だからこそ感謝されたときの嬉しさも一人なのだと思えます。医学生のみなさんにはぜひ学生のうちから様々な人の思いを聞き、人との関わり方を考えてもらえればと思います。これから学生生活よく遊びよく学び、苦しいときもあると思いますが共に医療を志すものとして頑張りましょう。



神山雅喜 PROFILE ●愛媛大学卒業後、2019年4月から耳原総合病院で初期研修中。

国試対策にも役立つ
なるほど道場

国試対策も役立つ問題を3問出題します。正解者の中から抽選で10名様に「Quoカード1000円分」をプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。クイズの正解は次号で発表します。

締め切り 2020年6月30日(火)

今回の出題

Q1 次のうち一般的に熱が出にくいとされる感染症はどれ？

- a 肺炎
- b 胆嚢炎
- c 蜂窩織炎（皮膚の感染症）
- d 膀胱炎
- e インフルエンザウイルス感染症

Q2 告白しようとして緊張した時の症状で医学的に誤っているのはどれ？

- a 心拍数が早くなりどきどきする
- b のどがからからになる
- c 瞳が閉じる（瞳孔が狭くなる）
- d 鳥肌が立つ
- e 汗がたくさん出てくる

Q3 ムンクの叫びのムンクはなぜ叫んでいる？（諸説ありますが）

- a 悪魔の幻視が見えるから
- b 悪口の幻聴が聞こえるから
- c 母が亡くなってしまったから
- d 声が勝手に出る病気になったから
- e 口が閉じない病気になったから



上角 亮介 Ryosuke Jyokaku
(天王寺高校出身)

PROFILE ●奈良県立医科大学を2018年に卒業。
同年4月より耳原総合病院にて初期研修を開始

応募方法

応募締め切り：2020年6月30日(火)

E-mail送り先：igakusei@oskmin.com

「なるほど道場」プレゼント係

応募方法：

①～③までの答えを明記し「お名前」「ご住所」「電話番号」「大学名・学年」「取り上げてほしい記事」を記入し、左のE-mailアドレスまで送信するか同封のはがきにご記入のうえ下記住所までお送りください。ご不明な点は下記までお問い合わせください。

●大阪民主医療機関連合会（大阪民医連）

〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階 TEL：06-6268-3970 FAX：06-6268-3977

No.72の答え Q1. d Q2. b,c Q3. e



facebook「大阪民医連医学生ページ」は、皆さんに当会の取り組みを知ってもらうために担当スタッフが様々な記事を絶賛配信中です。イベントや病院見学など、みなさんにも有益なお知らせを散りばめています。気に入った記事があったら、ぜひみなさんの「ええやん!」をお願いします。

大阪民医連医学生ページ 検索



SUPPORT CENTER

阿倍野医学生サポートセンター

545-0051 大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-1-17
サンビル阿倍野 4階 TEL.06-6268-3970

医学生のための
サポート
センター



同仁会理事長の齊藤先生を講師に、民医連綱領学習会を開催。

阿倍野医学生サポートセンターってどんなところ？
大阪市立大学医学部キャンパスから徒歩3分、クリニックなどが入っているビルの4階に大阪民医連阿倍野医学生サポートセンターがあります。阿倍野医学生サポートセンターには、医学生担当者が常駐していて連絡さえあれば医学生がいつでも訪れる事ができます。医学生向けの学習会や企画、高校生向けの企画も行われています。

どんなことができるの？
どんな企画があるの？
こんな企画があれば、こんなサポートセンターだったらなどのご意見も大歓迎です。
なにわの医療道場では、社会医学研究所長の中村賢治先生を招いて毎月社会医学の学習会を行っています。医学生だけでなく、高校生も参加しています。

窓口に！
窓口に！
窓口に！
天王寺というアクセスの良い場所にあり、ぜひ多くの医学生に活用してもらいたいと考えています。そして大阪民医連を知ってもらう窓口にしたかったので、医学生・高校生の皆さんの来室をいつでもお待ちしております。

行った学習会・企画

- ・ 8/27 高遠菜穂子さん講演
- ・ 9/20 なにわの医療道場「夏の取り組み報告会」
- ・ 10/26 民医連綱領ブックレット学習会
- ・ 11/20 なにわの医療道場「社会医学を学ぶ会」
- ・ 12/21 医師講演＆医学生としゃべり場（高校生向け企画）
- ・ 12/26 なにわの医療道場「中村哲さんをしのんで」